

## 1 追求課題

〈大問題〉

なぜかえるくんは「さ」という言葉をつけはじめたのか。

## 2 追求課題に対する解釈

がまくんはここまでは、「さ」という言葉を使わずに話をしていたが、急に「空っぽさ」「そのためなのさ」という風に語尾を変えはじめる。その原因はかえるくんの「いちどもかい」というセリフと考えた。自分の言いにくい悲しみを打ち明けたにも関わらず、かえるくんの反応は心配や同情というよりは、ありえないという驚きを示すものであった。もしかしたらかえるくんならその悲しみを分かってくれるかもしれない、そんな期待を少し抱いていたがまくんは、それを裏切られたような、軽い感じで扱われたように感じてしまった。だからこそ、この言葉のあとから、「さ」という言葉をつけ、相手をなじるような、そしてもう諦めて投げやりになってしまったという気持ちを表していると考えた。また、かえるくんの「いちどもかい」というセリフを聞いたあとから、がまくんが続けざまに説明をしていることも、その気持ちの高まりの現れではないかと考えられる。

## 3 授業記録

### ○かえるくんの悲しい理由を確認

かける：誰もやから、かえるくんもがまくんにあげてないから、かえるくんが悲しくなった。

c：そのつけたし

t 1：今のわかった？さとみちゃん付け足しどうぞ。

さとみ：だれもお手紙くれないって言ったから、かえるくんもがまくんにあげてへんって分かってそれで悲しくて、反省して悲しくなった。

t 2：ながらくんどうぞ。

りんた：えーいいたいのに

ひなの：りんたは言いたい言いたいが多いから少しお待ち。

はるき：かえるくんは今までがまくんにお手紙書いた人はいっぱいいると思って書いてなかったけど、今誰もくれたことがないのを初めて知って、だから反省した。

t 3：あげたことがなかったことも反省したし、もらったことがないのを知らなかったことも反省したって2つ言ったのわかった？それをここで気づいたから、かわいそうじゃなくて悲しみに変わったんやな。じゃあかえるくんが悲しくなったそのセリフ、音読してみようか。

〈音読〉

ひなの：とっても悲しい気持ち

いつき：暗い感じ

t 4：ここ悲しい気持ちで読むところなんだ。

c：うん

t 5 : じゃあ今読んだ中で、この言葉なんやろとか、これよくわかんないな を探してみようか。もう一回読みながら考えるよ。この言葉いる？なんやろ？を考えながらもう一回読むよ。

〈音読〉

t 6 : 聞いてみるよめぐほさん。

めぐほ : そのためのさ

c : そのためにはいる。

c : なのさがいらぬ

c : そのためにはいる。

t 7 : ここ。変えようか。待っているのが悲しいのはそのため

c : そのためだ。

c : そのためなんだ。

はるき : そのためだよ

〈そのためのさ の 「さ」 について考える〉

t 8 : あれこれ今のどう思う？お手紙を待っているときに悲しいのはそのためなんだ。変？

c : 変じゃない。

t 9 : 変ではない。。そのためなんだよ。変？

c : 変じゃない

t 10 : でもここでは

c : なのさ

りんた : さ、いらんやん

t 11 : なのさ だよ

まひろ : 空っぽさ

t 12 : あ、まひろくん今つぶやいた

c : もう一回ゆって

はるき : 空っぽさ

t 13 : よく聞いている。いい反応

まひろ : 空っぽさも さがついてる

かつひろ : ほんまや

c : そう

かつひろ : 全部にさがついている

りんた : 空っぽだよでもいい

t 14 : でもいいよね。

いつき : 人に説明するときに さを使う

t 15 : あ、そうなん？じゃあ今までかえるくん説明してなかったてこと？

ひなの : ちゃんと立って周りを見てから言うの！

りんた : いつきくんが言ったように、説明してるなら、今まで全部説明してるのに、何で今までさをつけなかったの？

c : たしかに

c : さ がいる

〈なぜここで 「さ」 がつき始めたのかを考える〉

t 16 : じゃあ今まで説明してるのによって言ってるから見てみるよ「今1日のうちの悲しいときのさ」説明し

てる？

りんた：説明してるよ

t 17：「不幸せな気持ちになるんだよ」説明してる？

c：してる。なのについてない

t 18：だよ。今まで悲しいことの説明してるのに

かつひろ：こっちになったとたん さを 使い始めた

t 20：はてなだね。

かつひろ：全部軽い感じがする

t 21：軽いつて何？

かつひろ：あんま悲しんでない感じがする

はるき：でも悲しい気分で玄関に・・・

t 22：今かつひろくんは軽い感じて言ったのわかる？

いつき：もうあきらめてる

かつひろ：絶対こおへん

t 23：もうあきらめて言ってる感じ？今2つ出てきたのわかる？軽い感じっていう言い方

ともう一つはるきくんの言った意見わかる？

はるき：悲しい感じ

t 24：もしこれが悲しい気分だったらどんな言い方？やってみて

c：空っぽさ そのためなのさ

t 25：これ違いわかる？これどっちなんだろう

c：2や

c：でも1かもしれん

〈対立を組む〉この「さ」はどんな気持ちの「さ」なのか

t 26：1 軽い感じの諦めた方 8人 2 悲しくて悲しくて落ち込んでる方 22人

t 27：じゃあ悲しいの方が多いやけど、証拠を探さないと

けい：悲しいってゆってるし書いてるから

t 28：悲しいって書いてるから。あやちゃんも一緒かうなずいてる

c：おなじ

かつひろ：ぼくは2番かな

c：なんで2番か知りたい

t 29：番の人なんか理由ある？りょうたくんなんかある？

c：なかんといてや、なかんといてや

c：わからんくなっても大丈夫やで

c：応援してるし

t 30：ドキドキして泣いてるの？

c：男は泣かないぞ

c：泣くときあるよ

りょうた：泣きながら（ぶつぶつ）

t 31：りょうたくんは毎日毎日やからって。今日だけじゃなくて毎日毎日待ってるからもう諦めたんちがうのって

c：ああああああ

めぐほ：このあとにあきあきしたって書いてるから、もうあきらめた

t 32：このあとに書いてあったの覚えてる？

c：前やった あった

りんた：ぼくもうあきあきしたよって書いてるから わーわーわー←1人でしゃべる

めぐほ：りんた誰も聞いてないから！！

かつひろ：ああ一度もってかいてるから

りんた：あ2番の理由もわかった

t 33：りんた今かつひろ！

かつひろ：ああ一度もってなんか諦めた感じがする

いつき：どうせ来ないと思ってる？

t 34：ああ一度もって書いてるのか・・・・今どっちの意見もわかる？証拠の決めてにかけるから、もう少し証拠を見つけるで。

〈もらったことがない と くれたことがない の違いについて考える〉

今ここで「ああいちども」ってゆって。このあと、「だれもぼくにお手紙なんかくれたことないんだ」って書いてるよね

りんた：もうゆってるやん

ひなの：ゆってる。一度もなんていらんやん

t 35：何をゆってるの？

c：もう一度も

t 36：すてきふうかマスクの下からつぶやいたの聞こえたすてき

ふうか：ああ一度もって

t 37：これなに一度もって

c：一度ももらったことがないってこと。

かつひろ：2回目の説明

t 38：ここにあるよね お手紙もらったことないよってゆったんでしょ。で、聞かれて、でもまたここで「ぼくにお手紙くれたことないんだもの」って

c：がやがやがや

c：何か理由がある

里見：口々になってる

t 39：この〇つけたこの文とこの文。同じことゆってるのか 違うことを言ってるのか。

いつき：2回書いてるってことは違うんちがう？同じだったらわざわざかかへん

〈対立を組む〉もらったことがない と ②だれもくれたことがない は 同じ意味か違う意味か〉

t 40：この2つの文の意味は同じ？違う？

1 同じ 10人 2 違う 20人

はるき：だれもがついてない

t 41：じゃあこれを隠したら同じ？

はるき：もらったことがないんだ

いつき：くれたことがない

c：ほぼ一緒だ

いつき：だれもってきいてないもん

t 42 : お手紙をもらったことがないってということとくれたことがないってというのは同じかちがうか。違うとしたらどう違うのか。

りんた : もらったとくれたの意味は違う

c : 違う違うぜんぜんちがう

まひろ : くれたは相手からもらう

りんた : 書いた人から直接もらう

t 43 : 今ここにぼくがいて、ここに相手がいるってこと?ぼくってというのは?

c : お手紙をもらう人

t 44 : ぼくはもらったことがないってゆった。次はくれたことがない。これは自分?

c : 相手

めぐほ : だから、同じだったら最初の方から悲しくなるはず

t 45 : ぼくはもらったことがない、は悲しい。次は くれたことがない。

りんた : 相手のことと自分のこと。

t 46 : 何か相手のこと言い出したよ。

めぐほ : 何か文句言ってるみたい

t 47 : 今の意味わかる?これがどうして文句に聞こえるの?

かつひろ : くれてないってというのは、お手紙を・・・忘れちゃった

りんた : お手紙をもらったことがないってゆうのは自分のことやろ

t 48 : くれたことがないって。文句みたいって。何が文句?どうしてここに文句が込められてるんだろう?

めぐほ : 相手の悪いところをせめる???

t 49 : 相手の何がわるいん?

ほのか : 手紙をくれたことがないから 文句を言いたい

t 50 : : くれたことがないことに

さくら : 相手を悲しませること

りんた : そうそうそう

t 51 : 相手を悲しませることが文句をいうこと?

c : 悪口?

t 52 : 今お手紙をくれなかったことに文句を言ってるっていうのわかる?ぼくほめられたことないんだもの。これ誰かに文句ゆってる?

めぐほ : 自分のこと。自分が悲しい

t 53 : お母さんほめてくれたことがないんだもの、これは?

c : お母さんに文句をゆってる

t 54 : お母さんに文句入ってる?

c : なんでなにになにしてくれないのって

c : なんで言うこときいてくれないのとか

t 55 : ということはこれ相手に文句言い始めてるんでしょ

かつひろ : かえるくんに文句

t 56 : もう一回ゆえる人?

みさき : かえるくんに文句をいってる

りんた : だれもってことはかえるくんも入ってるんやろ だからわーわーわー← 1人でしゃべる

c : ちゃんと立って!

c : 立って見てゆって!

りんだ：だれもってかえるくんも含めてるんやろ。かえるくんにも文句を言ってる

かつひろ：親友なのにくれへんから

t 57：かえるくんにここで文句を言った。ここから謎作って。

ゆう：なんでそっから文句をいったの？

c：はじめっから言ったらいい

t 57：もらったことがないってゆってたんやから始めから文句みたいな言い方してたらいいのに、なぜここで同じようなことをまたゆって、2回もゆって、さらにこのさをつけたのかってことや

かつひろ：おこってる さ ？

t 58：じゃあその原因は\*

c：かえるくん

t 59：こっからここまでにかえるくんがしゃべったことに原因があるはずでしょ？

c：いちどもかい・・・

ひなの：かえるくんのいちどもかいをきいてかわった

t 60：じゃあこれを聞いてなんでがまくんは変わったのかを明日考えます。